

## 「平成 30 年度 第 1 回 教化研修会」のご案内

大阪教区教化団長 中山 正則

聖号十念

時下、諸大徳におかれましては、益々ご清祥の御事と大慶に存じます。平素より、教化団の活動に格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、下記の通り、本年度第 1 回教化研修会を開催させていただきたく、ご案内申し上げます。

ご寺院さまにおかれましては、御法務ご多忙の中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ふらつてご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

合掌

— 記 —

# 法語に見る法然上人の布教

## —「十二問答」—

伊藤 真宏 先生

佛敎大学准教授

- 日 時 : 10 月 5 日 (金) 18:00~20:00 (受付は 17 時半より)
- 会 場 : 大阪教区教務所
- 衣 体 : 改良服もしくはガウン・輪袈裟・数珠
- 会 費 : 無料
- 問い合わせ : 大阪教区教化団  
TEL (06) 6771-7784 FAX (06) 6771-2163 E-mail : kyoumu@sweet.ocn.ne.jp

### 【講師プロフィール】

昭和 39 年(1964)生。兵庫教区伊丹組法巖寺住職、大阪教区相阪組見性寺兼務住職。佛敎大学大学院文学研究科博士後期課程(仏敎学)単位取得満期退学。2011 年より佛敎大学仏敎学部准教授に着任。専門は、浄土学、日本仏敎文化史。

著書に『法然さま二十三のお歌』(単著、浄土宗出版室、2018)、論文に「和讃の意義—源信における—」(『佛敎文化研究』第 61 号 2017)、「法然における凡夫救済の原理」(『日本佛敎学会年報』第 82 号、2017) など多数。

### 【講演要旨】

『恒河沙』連載を受け、なぜ「十二問答」なのかを解説し、そこに説き明かされる法然思想をひもときつつ、上人の布教姿勢について探る 90 分！